

## BCP 研修を通してわかったこと

境町心身障害児者父母の会会長 福田 勝房

令和6年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表します。その後も各地での記録的豪雨など、大きな自然災害が立て続けに起きており、予断を許さない状況が続いています。そうした自然災害や大事故などの不測の事態が発生しても、重要な事業を中断させない、または中断しても可能な限り短い期間で復旧させるための体制、手順等を示した計画のことを事業継続計画（BCP）と呼びます。

本会では、会員やその家族が自宅から避難する場合、障害の特性などから、一般の避難所での生活が難しい場所があると想定しています。そこで、障害者を対象とする福祉避難所として、障害者交流センター・あけぼの会館が最適であると考えました。その理由としては①普段から『プーさんの家』として利用されているため安心して生活できる会員が多い②水害を想定した場合、浸水域から離れた場所にある等があります。もちろん、施設の老朽化に伴い、不便な部分もありますが、まずは8月30日に少年自然の家で行ったの研修をとおして、課題を一つ一つ洗い出していくことが大切だと考えます。



少年自然の家でカレー作り

## 境町高校生会 CLOVER

会長 富張 壮誠

高校生会 CLOVER では、主に町事業へのボランティア協力、県内のボランティア団体との交流会やボランティア研修会への参加などを行っています。直近では利根川大花火大会での来場者の受付や席への案内等を行いました。多くの人々が来場したため、最初は萎縮して声をかけることができませんでしたが、ご案内した方々に「ありがとう！」と言われることが嬉しく、楽しく活動することができました。

高校生会では他にも、さしま少年自然の家が開催するイベントの協力や社会福祉協議会の募金活動の協力を行っています。今後も様々な行事に積極的に参加して、参加者の方々に笑顔になってもらえるように活動していきたいです。



## 身近にある点字② 食料品の容器についている点字 点字ボランティア



ソース



あぶら



おさけ



ケチャップ

## 小学生の挑戦に協力

朗読ボランティアすばる 酒井 基子

夏休み中のボランティア養成講座（ボラセン主催）に、小学生4人（2年生1人、4年生2人、5年生1人）が参加しました。「すばる」からは5人が協力しました。日本昔話「おどるばけもの」を教材として、①物語を楽しむ、②黙読して自分が気に入った部分を探す、③その部分を何度も音読する、④みんなの前で読み聞かせる、というステップで講座は進みました。

始めにすばるの一人が読み聞かせをするステップ①の後、小学生とすばるのメンバーが一对一でパートナーとなり、正確に読む・間を取る・ゆっくりと読むなど、読み聞かせの基本を練習しました。

最後は小学生が一人ずつ皆の前で読んで、90分間の講座が終わりました。4人の参加者はとても熱心に取り組んでくれました。



## 小中学生と一緒に活動

整理ボランティア 桐原 光子

私達は町内にあるスーパー各店の御協力をいただき、ベルマークや切手等を収集する箱を置かせて頂いています。協力して集めていただいたベルマークを整理して、各小学校にとどけています。学校では子供達の活動に役立つ物品に変えているそうです。

この夏休みには、小学生3名と中学生2名が整理の体験に来てくれ、私達と一緒に活動してくれました。町民の皆様にはこれからもベルマークに関心を持って更なる御協力をお願い致します。



## 知事賞を受賞して

境町シルバーリハビリ体操指導士会

富張 ふみ子

この度、シルバーリハビリ体操指導士のボランティア活動永年10年県知事感謝状を頂くことができました。私にとりまして身に余る思いで大変嬉しく思います。

リハビリ体操は高齢者介護予防の効果を目的として行っております。私は数年前から視力障害を発症し不自由な身ではありますが、主人に各教室へ送迎などの手助けをしてもらい、また指導士会の皆様方に御協力を頂きながら続けてこられたと感謝しております。

これからも受賞を糧に、地域の皆様の健康維持として筋力や体力の衰えを遅らせる事が出来るよう頑張りたいと思っております。大変ありがとうございました。

境町シルバーリハビリ体操指導士会受賞者



### 知事賞

- ・富張 ふみ子
- ・成島 孝子

### 奨励賞

- ・須長 たかよ
- ・落合 秋子